中国贸促会专利商标事务所
CCPIT PATENT & TRADEMARK LAW OFFICE

中国知的財産権

ニュースレター

第8号

2023年第8号（全102号）
2023年8月31日

目　次
CONTENTS

知財ニュース

中国最高裁判所　主要司法裁判データの季報発表が常態化 ---- 3

中国　自動車標準必須特許に関する初の研究報告書を発表 ---- 4

今年上半期の中国の主な知的財産権指標の特徴 ---- 5

中国　12省・市が知的財産権行政保護協力を強化 ---- 8

AI・IoT関連情報

5G Advancedによる10Gbpsの通信速度、無電源で駆動するIoT、 自動運転―杭州アジア競技大会の先端技術 ---- 9

インテルが2023年ネットワーク・エッジ産業　ハイレベルサミットを開催 ---- 11

2023年センサー産業大会が山東省・煙台市で開催　センサー産業の発展に注目 ---- 13

中国最高裁判所
主要司法裁判データの季報発表が常態化

https://www.court.gov.cn/zixun/xiangqing/408422.html

司法裁判データは経済社会の運営状況をある程度反映しており、裁判所の裁判業務の主要データを定例的に発表することで、裁判所の裁判業務状況が動的に開示されるため、人々が裁判所の仕事を理解し監督するためのプラットフォームとルートを提供し、各級裁判所に科学的意思決定のための参考を提供し、国家と社会のガバナンスを促す上で司法裁判の職能をより適切に果たすことができる。

2023年上半期に全国の裁判所で新規に受理した技術系の知的財産権民事一審案件は同期比33.4%増の1万2000件、終了した裁判は同期比18.4%増の9916件であった。多数の知的財産権紛争が調停を通じて解決され、多様な紛争解決メカニズムが日々改善されており、紛争の実質的解決が引き続き強化され、2万3000件の知的財産権民事一審案件が調停で解決された。法により139件の審理において懲罰的賠償制度が適用され、最高賠償額は2000万元で、権利侵害の代償が大幅に引き上げられた。

中国 自動車標準必須特許に関する初の研究報告書を発表

http://ipr.mofcom.gov.cn/article/gnxw/xsjg/202307/1980027.html

2023中国自動車イノベーション大会が、7月23日に中国吉林省長春市で開催され、中国自動車技術研究センターと北京大学が自動車分野の中国初の体系的な研究報告書となる『自動車標準必須特許青書』を共同で発表した。

自動車標準必須特許とは、特定の技術標準を実施するために不可欠な特許のことで、これは特にインテリジェントコネクテッドカーの分野で際立っており、ネットワーキング機能に必要な無線通信技術が通信標準の必須特許ライセンスに係っている。

今回発表された青書では、産業、政策、司法及び独占禁止の四つの面から、現行の自動車標準必須特許のライセンス段階、ロイヤリティ料率などの主な注目点をめぐり、体系的な研究が行われている。中国初の自動車産業のモバイル通信に関する標準必須特許ライセンス料、算定モデルも発表された。

北京大学国際知的財産権研究センターの易継明主任は、青書の発表は自動車産業、特にインテリジェントコネクテッド分野で世界標準必須特許政策の傾向を把握するのに役立ち、国際的な競争の中で中国自動車産業の知的財産権の発展を支援し、また、この分野の国際的な知的財産権規則に一つの選択可能な「中国の解決策」を加えたと述べた。

工業・情報化部の関係責任者によると、自動車産業は機械化から新エネルギー、インテリジェントコネクテッド化に転換しつつあり、人工知能、ビッグデータ、クラウドコンピューティングなどの先端技術との融合が加速する中で、標準技術とその知的財産権の異業界応用問題がますます顕在化しており、今後、工業・情報化部は国家の産業安全保障の観点から、標準必須特許の発展の合理化と規範化を推進するという。

今年上半期の中国の主な知的財産権指標の特徴

https://www.cnipa.gov.cn/art/2023/7/19/art_55_186374.html

今年6月末現在の中国の特許有効数は前年同期比16.9%増の456万8000件、有効特許を保有する国内企業は38万5000社で、その保有有効特許は260万5000件であり、国内全体の7割以上を占めている。2022年5月の『意匠の国際登録に関するハーグ協定』加盟後、中国出願人は月平均150件以上の意匠国際出願を提出しており、世界でもトップクラスである。

中国国務院新聞弁公室は7月18日、北京で2023年上半期知的財産権業務に関する記者会見を開き、今年上半期の中国の主な知的財産権指標には、国内専利・商標保有数の着実な増加、専利を保有するイノベーティブな企業の急増、デジタルテクノロジ分野の専利蓄積の更なる強化、中国出願人の海外知的財産権出願に対する積極性の高まりという五つの特徴があることを示した。

高い成長率がデジタル経済を促進

世界知的所有権機関が規定した35の技術分野別統計によると、今年6月末現在の中国国内有効特許数の増加率上位3分野はコンピューター技術管理方法、コンピューター技術及び基礎通信プログラムであり、増加率はそれぞれ前年同期より56.6%、38.2%と26%増加し、国内平均の20.4%を遥かに上回り、中国のデジタル経済の革新的な発展を強力にサポートした。

2022年末現在で、中国デジタル経済の基幹産業の特許有効数は160万件、うち国内によるものは127万3000件で、国内出願人によるものと外国出願人によるものの比率は4対1である。2016年から2022年までの間の中国デジタル経済基幹産業の特許権付与数は年平均増加率が18.1%に達し、同期間の中国特許権付与総数の年平均増加率の1.5倍となった。

現在、多くの地域はデータ知的財産権業務を地域のデジタル経済発展、データに関する基盤制度など現地の政策や法規に組み込み、またデータ知的財産権登録管理方法などの関連政策を相次いで発表している。具体的には、北京はデータ知的財産権に関する取り組みを『北京市デジタル経済促進条例』に組み込んでおり、浙江は『浙江省知的財産権保護と促進

条例』においてデータ知的財産権を保護するためのデータ知的財産権登録制度の確立を明確に規定している。北京、浙江、江蘇、山東、福建、深センなど6地域がデータ知的財産権の登録を実施しており、上海、浙江、江蘇などの地域は権益保護の実施について指導を出している。

環境を改善し、保護能力を向上

今年上半期、初めての国家知的財産権保護モデル地域が10ヶ所建設された。天津浜海新区、合肥、南京、杭州などは、知的財産権管理機構を整備し、各種の知的財産権の統一管理を推進し、知的財産権行政裁決及び行政法執行などの専門人員の育成強化を提案した。すべての地域が地域の知的財産権保護に関する法律や規則の改正を提案した。

強靭性により解放されたイノベーション力

今年1月から5月までに中国知的財産権使用料の輸入額は1208億元、輸出額は369億8000万元で、輸出入ともに成長した。近年の中国の知的財産権の効率的かつ効果的な活用が関係している。

国家知識産権局知的財産権運用促進司の雷筱雲司長によると、同局は教育部、科学技術部、工業・情報化部と共同で「千校万社（多数の大学・企業）」イノベーション協力・パートナーシッププロジェクトや「百校千項（多数の学校・プロジェクト）」高価値専利の育成・産業化プロジェクトを進め、「専（専門性）・精（精密性）・特（特徴性）・新（斬新性）」を持つ中小企業のイノベーションと発展を促進するための知的財産権関連の様々な措置を発表し、その重要内容の一つとして、大学の研究所から中小企業への専利開放ライセンスを奨励している。『専利開放ライセンスロイヤリティ算定ガイドライン（試行）』を公布し、2年連続で国民経済部門別に専利ライセンス契約に定められたロイヤリティに関する統計データを発表し、専利権者が開放ライセンスのロイヤリティを科学的に推算し、合理的な市場価格が形成するための方法と参照データを提供した。地方に対して試験的に需給データベースを構築するよう指導し、人工知能、ビッグデータなどの技術を活用して開放ライセンスの特許を精確に比較して中小企業に照合、推薦し、地域巡回マッチング活動を実施し、マッチングの効率と実施効果を高めるためにライセンス後の産業化の指導を強化している。

試行開始から2023年6月末までに、合計22省の1500以上の専利権者が試行に参加しており、市場性があり普及と実施が容易な専利の試行開放ライセンス3万5000件が選別され、マッチングした中小企業7万6000社に推薦され、うち8000件がライセンスされて、良好な成果を上げた。試行期間中、複数の企業に同時にライセンスされた専利が1100件以上あり、ライセンスされた専利全体の4割を占め、「一対多」の特徴が顕著となり、ライセンスの効率が効果的に向上した。

中国　12省・市が知的財産権行政保護協力を強化

https://www.cqn.com.cn/zj/content/2023-08/07/content_8966633.htm

8月1日、広東省市場監督管理局（知的財産権局）は輪番担当局として、北京、天津、河北、上海、江蘇、山東、重慶、四川、湖北、浙江、安徽など省・市の市場監督管理局とともに広州で12省・市知的財産権行政保護協力活動を開催した。

広東省市場監督管理局（知識産権局）は12省・市知的財産権行政保護連盟（以下、「保護連盟」という）の設立、『全国統一イノベーション大市場を最適化するための12省・市知的財産権行政保護連盟の設立に関する協力覚書』の締結を提案した。保護連盟メンバーはその場で知的財産権侵害の疑いに関する254件の手掛かりを引き渡し、12省・市の360の重点商標保護リストの第二陣、240の重点地理的表示保護リストの第一陣を発表した。

紹介によると、今回の活動は、12省・市知的財産権行政保護協力体制をさらに強化し、知的財産権の協同保護によるイノベーションの発展に貢献するものであった。また、協力システムとメカニズムを改善し、協力メカニズムのプラットフォームをさらに最適化し、協力規則を充実させ、詳細化した。法執行・案件処理の協力レベルを大幅に向上させた。侵害の疑いに関する手がかり移送への参加が増えており、過去数年間は一部の省や市だけの参加であったが、今年は12省・市がすべて参加した。手がかり移送のほか、調査や証拠調べ、書類送達など、また重点保護リストは商標リストから地理的表示保護リストの初公布、さらにはデータ知的財産権の保護協力など、協力分野が拡大した。同時に、今回の活動で協力保護の意味を刷新し、行政保護法執行協力のほか、今年は審査、調停、海外知的財産権保護、知的財産権取引、サービス機構のリソースの共有などの強化、知的財産権取引市場の開放、地域知的財産権の一貫した保護体制構築の加速が提案された。

5G Advancedによる10Gbpsの通信速度、無電源で駆動するIoT、　自動運転―杭州アジア競技大会の先端技術

http://sports.news.cn/c/2023-07/19/c_1129756812.htm

2019年5Gネットワークの商用化から現在まで、中国では各業界が「5G＋」を通じてDX（デジタルトランスフォーメーション）を相次いで推し進めてきた。また、最新のモバイル通信技術の成果は同様に杭州で9月から開かれる「第19回アジア競技大会」に幅広く活用される見込みである。

能力が10倍向上　アジア競技大会で10Gbpsのネットワーク体験が実現

先ごろ、中国移動（チャイナ・モバイル）浙江公司は、華為（ファーウェイ）と提携して世界トップレベルの通信技術を利用し、杭州で5G　Advancedネットワークのテスト・検証を行い、この技術をアジア競技大会のシーンにおけるスマートコネクテッドカーやスマート競技会場の管理などに応用したと発表した。

中国移動浙江公司は、杭州オリンピック・スポーツ・エキスポセンターからアジア競技大会の選手村までの区間に、中国初の5G　Advancedによる10Gbpsネットワークを利用したモデル路線を建設した。記者が同センタースタジアムの外で体験車に乗ってみると、車載モニターに車両の位置とネットワークの通信速度がリアルタイムで表示されていた。スタッフが速度測定ボタンを押すと、通信速度が一瞬で10Gbpsを超え、1Gbpsの　5Gより10倍速くなったことがわかった。

フルシーンIoT　アジア競技大会のインテリジェント化管理をサポート

スタッフが無電源で駆動する小さなIoTタグを記者に見せてくれた。充電スタンドの資産点検システムが体験車内の無電源のIoTタグを自動的に識別する。

スタッフの紹介によると、無電源で駆動するIoTは5G　Advancedネットワークによる新しいIoT機能で、タグ類の接続に利用されると同時に、精度の高い位置測定、マイクロセンサー類

の接続に対応でき、物流、工業製造、電力、牧畜業など幅広い応用の見通しがあり、数百億レベルの接続の可能性をもたらすものである。

中国移動浙江公司は、杭州アジア競技大会eスポーツプロジェクト競技会場—中国杭州eスポーツセンターのコックピット内に無電源で駆動するIoTを使用しているという。タグは、様々な環境センサー（温度や湿度など）と組み合わせることができ、環境情報を報告し、環境の温度・湿度をリアルタイムで監視できる。

また、同公司はアジア競技大会選手村の圓通物流公司と協力し、物流車両と倉庫の追跡と資産点検を行い、セルラーネットワークと無電源のIoTタグに基づき、電子フェンスなどの技術により、車両や電動自転車などの貴重な資産の管理と盗難防止を実現している。

アジア競技大会専用バスが登場 自動運転バスの体験が可能へ

浙江省・湖州市の競技場に5G技術に基づいて建設された自動運転シャトルバスが配置された。この新設された公共交通モデル線路は10キロメートルであり、9つのバス停が設置され、2つの競技場の間を往復する。

バスの長方形のスクリーンには走行中のルートがリアルタイムで表示される。保安員が運転席に座って自動運転の状況を確認する。時速50キロメートル以下で安定的に走行し、追い越される時や赤信号になった時は、すぐに感知してゆっくりと停車する。

バスには、LiDAR、ミリ波レーダーとビジョンカメラなどさまざまな自動運転感知装置が搭載され、車両周囲の環境を正確に感知し、道路、車両、歩行者、軽車両、信号などのさまざまな障害物を識別することができる。

5G時代のアジア競技大会では、観戦や競技への参加などの様々な分野でインテリジェントな一面を体現するだろう。数万人の観客が会場で5Gネットワークを同時に利用して画像や動画を受配信でき、ビデオ通話ができる。「スマート会場ブレーン」が全体の状況をリアルタイムで感知した上、設備のモニタリング、遠隔操作、人の管理を行い、会場の安定的な運営を保証する。裸眼3D立体視、5G＋フリービューポイント、5G＋VR技術を通じて、観客は空間的制約に縛られずに、独特の観戦体験を楽しめるようになる。

インテルが2023年ネットワーク・エッジ産業ハイレベルサミットを開催

http://finance.people.com.cn/n1/2023/0729/c1004-40046437.html

インテル2023ネットワーク・エッジ産業ハイレベルサミットが7月28日、江蘇省・南京市で開催された。サミットでは、IoT、ネットワーク、エッジコンピューティング分野からの数多くのゲストが基調講演を行い、インテルのネットワークとエッジ分野における世界と中国の発展計画、製品の進捗状況、エコロジー建設の状況を紹介した。同時に、インテルと中国のパートナーが教育、産業、スマートコミュニティ、金融、交通、5G、小売、医療、会議コラボレーションなどの分野で実現したデジタル化・インテリジェント化建設の成果に焦点を当てたネットワークとエッジ分野のイノベーション成果展示会も行われた。

各産業の持続可能なDX（デジタルトランスフォーメーション）をサポートするため、インテルは、クラウド・エッジ・エンド・フルシーン・ソリューションを打ち立てることで、業界のグリーン・低炭素の発展に貢献している。インテル・マーケティング・グループ副社長兼中国総経理の王稚聡氏は、デジタル経済はすでに経済の質の高い発展の重要な支えであり、AIと持続可能な発展はすでに経済変革の強力な原動力になっていると語った。インテルは引き続き業界でのAIシーンの実現をサポートし、グリーン開発のコンセプトを実践することで、PC、データセンターのグリーン発展、及びスマートエッジの「デュアルカーボン」産業のアプリケーション・展開を推進し続け、持続可能なデジタル化した未来を積極的に構築していく。

インテルはまた、フルスタック製品のポートフォリオを基盤に、広範なエコシステムを確立し、中国企業を含む多くのエコシステムパートナーと連携して、数千もの産業のDXを推進し、医療、スマートシティ、通信、金融、エネルギーなどの分野でデジタル技術の応用を実現している。インテル副社長の陳偉氏は、コネクション、エンパワーメント、フュージョンの効力を発揮させ、中国のエコシステムパートナーの継続的な成長とビジネスの発展をサポートすることはインテルが常にコミットしている重要なコンセプトであると語った。

サミットの展示エリアに展示されたネットワークとエッジ分野のさまざまな産業用ソリューションの共通点は、ソフトウェア駆動型であることだ。インテル・チップのコンピューティング能力をよりよく引き出すには、ソフトウェア・アルゴリズムのボトルネックを打破しなければならない。インテル中国ネットワーク・エッジ事業部CTOで、インテル・シニア・チーフAIエンジニアの張宇博士によると、ディープラーニング展開ツールキットであるOpenVINOや、エッジトレーニング用のコンピュータービジョンAIプラットフォームであるGetiなどの高品質なソフトウェアツールをハードウェアと組み合わせて、中国に導入する。ネットワーク、電力、小売、ビデオなどの分野の業界ニーズを満たすために、ソフトウェアとハードウェアの優位性を最大限に活用し、完全に調整されローカライズされたソリューションをリリースする。国内のパートナーとともに、エッジコンピューティングやネットワークなどのエコシステムの構築を推進する。インテルは、より強力なソフトウェアを絶えずに開発すると同時に、エコシステムパートナーのソフトウェア能力を向上させ、エッジが徐々にデータ処理の主なシーンとなりつつある機会を捉え、チップ・コンピューティング・パワーの可能性を解き放ち、ネットワーク、エッジコンピューティング及びAlの融合を通じて、さまざまな産業でDXを推進し、産業の潜在力を刺激し、企業のコスト削減と効率向上をサポートして、数多の産業をさらにエンパワーメントして能力を引き出す。

2023年センサー産業大会が山東省・煙台市で開催 センサー産業の発展に注目

http://www.chinanews.com.cn/cj/2023/08-04/10055556.shtml

2023センサー産業大会が8月3日から4日にかけて、山東省・煙台市で開催され、国内外のセンサー分野の専門家や学者、企業代表など200人以上が集まり、センサー産業のアップグレードと発展について意見交換を行った。海洋生態環境モのニタリング、インテリジェント製造、5G通信、自動車エレクトロニクスなどの分野におけるセンサーの革新・発展が代表達の関心を集めた。

中国工程院（Chinese Academy of Engineering）メンバー（院士）である王軍成氏は大会において、『走向深藍（海洋への道）—海洋生態環境モニタリングセンサー分野の技術発展の現状・動向』と題する報告を行い、中国の海洋モニタリング機器・設備の発展の現状と発展方向などについて詳しく説明した。王軍成氏は、中国のハイエンドセンサーと世界の先端技術には大きな隔たりがあり、ハイエンドセンサー技術の向上が目下の焦点であると指摘した。センサーは各種機械のセンシング部品として、人間の感覚に相当し、自動車、携帯電話、モニタリング、インターネットなどの分野で広く使われているという。

中国電子元件行業協会（China Electronic Components Association）高感度部品・センサー部会の郭猛事務総長は大会で、国内のセンサーメーカー、研究機関は3,000を超えると紹介した。 近年、業界のセンサーへの注目はますます高まっており、発展が非常に速く、国内のセンサー産業の成長率は20%から30%に達し、ミドルレンジ及びローエンドのセンサーは研究・開発、生産が可能である。

大会期間中、50社以上の企業がセンサーとIoTの応用における新しい技術と製品を展示した。

ENRICHING YOUR IDEAS

北京本部

住　所: 〒100031　中国北京市復興門内大街158号遠洋大厦10階
Tel: +86-10-6641-2345　Fax: +86-10-6641-5678/6641-3211
Email: mail@ccpit-patent.com.cn

東京オフィス

住　所 : 〒100-0004　日本東京都千代田区
大手町二丁目2番1号新大手町ビル2階265区
Tel : +81-3-6262-6643
Fax : +81-3-6262-6645
Email :　tokyo@ccpit-patent.com.cn

ニューヨークオフィス

住　所 : One Penn Plaza Suite 4425 New York,
NY 10119 U.S.A.
Tel : +1-212-868-2066
Fax : +1-212-868-2068
Email : newyork@ccpit-patent.com.cn

シリコンバレーオフィス

住　所 : 3945 Freedom Circle, Suite 550,
Santa Clara, CA 95054
Tel : +1-408-855-8628
Fax : +1-408-855-8639
Email : siliconvalley@ccpit-patent.com.cn

マドリードオフィス

住　所 : Calle del Principe de vergara 13, 5°D,
28001，Madrid, Spain
Tel : +34-910-66-3553
Email : madrid@ccpit-patent.com.cn

香港オフィス

住　所 : 香港湾仔港湾道一号
会展広場ビル34号09室
Tel : +852-2523-1833
Fax : +852-2523-1338
Email : hongkong@ccpit-patent.com.cn

上海オフィス

住　所 : 上海市静安区威海路567号
晶采世紀大厦18階
Tel : +86-21-6288-8686
Fax : +86-21-6288-3622
Email : shanghai@ccpit-patent.com.cn

広州オフィス

住　所 : 広東省広州市天河区天河北路233号
中信広場11階1112ー1113室
Tel : +86-20-3877-0278
Fax : +86-20-3877-0297
Email : guangzhou@ccpit-patent.com.cn

深センオフィス

住　所 : 深セン市福田区嘉里建設広場
T3ビル13階
Tel : +86-755-3304-6671
Email : shenzhen@ccpit-patent.com.cn

武漢オフィス

住　所 : 湖北省武漢市洪山区関山大道473号
光谷新発展国際センターB棟5階 06-116
Tel : +86-27-8720-0400
Email : wuhan@ccpit-patent.com.cn